

プレコンgres（前夜祭）企画 官民協働シンポジウム

多様化する民間団体の活動の現状と課題

民間団体の中には、子育て支援に力を注いでいる団体も多く、児童相談所や市区町村ら行政機関から委託を受け活動しています。しかし、行政機関が民間団体の活動状況を知らず、民間団体が行政機関にアピールする機会がなく、双方の理解不足があるのが現状のようです。

そこで、児童虐待に関わる多くの団体が所属する本学会において、民間団体の役割の重要性が高まっている今日、官民協働について語り合える機会を持つことは極めて意義深いものと考えます。官と民それぞれの立場から、広く子育て支援、限定的な被虐待児支援と保護者支援等について、情報交換が行える機会となることを期待しシンポジウムを行います。

日時：令和元年12月20日（金）

18時～20時

会員以外の方も

場所：神戸国際会議場403会議室

入場無料

（〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1）

企画者：田中隆志（こどもと親への育児支援研究会会長）

座長：吉田恒雄（認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク 理事長・駿河台大学前学長、名誉教授）

活動報告：子育て支援活動と業務委託について

発表者：大上律子（特定非営利活動法人西神戸トラウマカウンセリングルーム理事長）

発表者：岡本聡子（地域子育て支援設立創始者）

子育て支援活動と民間団体への期待

発表者：吹野順次（尼崎市副市長）

グループディスカッション：コーディネーター：加藤曜子（流通科学大学教授/認定NPO法人児童虐待防止協会）

参加の皆様で官民協働のこれからについてディスカッション

定員：100名

参加申し込み：こどもと親への育児支援研究会 田中隆志

次のアドレスへ所属、氏名、電話番号を記載の上お申込みください。

Takashi_Tanaka@red.umds.ac.jp

なお、当日、席に余裕があれば、申し込みがなくてもご参加いただけます。